

かしの日

送り物 終つた

すんだ とひとりま っいていふ

朝から ほれ てる雨 どもろい

あつた まむい も はつさりしない

つゆの 前ふれ かもしれろい

お天着を

こんなか 毎にする ことはない

これは 毎のせいら

えしふりた

玄壇から 空を見る

雲の流山か 見ると思つた

ちかろ ぐらーい色

どんぶりして 何もない

こすくすか まこえて来た

場所の ききそふた

神事として

馬を存ぐの そのたの 馬不足をいれたの

たう 知分する

つれろくた 馬は おなえさるうた

いよいよ行方し

今年はおもひに 中止に存つた ところにと

「おかげ」 本当によかつた

次のニエース

おんたち 家におゝ人も きたりて いたる

家もとりこわすはなし

その家のたぬ 山およく見えてくるなりと

よゆりの人

山ろんで 見えてくるたつて 平和にくらせ

はいりじやるわ

使つた ~~た~~ セキスイ トク又

とりこめあし と言つていた

そんなり 心おくらうと

今日のお天気と同じ

ふし

明日は いい日おすつてい

2024
6/11